

令和5年7月21日

記者発表



和歌山県PRキャラクター
「きいちゃん」

「2023 データ利活用シンポジウム in 高野山 ー地方創生ーデータサイエンスのすすめ」 開催のお知らせ

D×時代の到来により、社会のあらゆる場面においてデータ利活用が益々重要となっている中、喫緊の社会課題の解決に資する「先進的なデータ利活用の取組」について、統計データ利活用センター及び和歌山県データ利活用推進センター開設5周年の節目に、歴史・文化・自然が凝縮した高野山から全国に向けて広く発信するため、「データ利活用シンポジウム」を開催いたします。

【概要】

- 開催日時 令和5年8月26日（土）13:30～16:30（開場 12:30）
- 会場 高野山大師教会 中講堂（オンライン同時配信）
（高野町高野山347）
- 定員 120名（オンライン配信は制限なし。会場又はオンライン参加の選択制）
- 主催 総務省、独立行政法人統計センター、和歌山県
- タイムスケジュール（予定）
 - 11:00～ エクスカーション（金剛峯寺）
 - 13:30～ 主催者挨拶
 - 13:55～ 基調講演【生成AIがもたらす経済効果と将来展望】
マッキンゼー・アンド・カンパニー パートナー 工藤 卓哉 氏
 - 14:45～ 特別講演【自治体保有データと政府統計を活用した空き家分布推定の取組】
東京都市大学 建築都市デザイン学部都市工学科 准教授 秋山 祐樹 氏
 - 15:20～ パネルディスカッション【ー地方創生ーデータサイエンスのすすめ】
 - ・情報・システム研究機構 統計数理研究所長 椿 広計 氏
 - ・マッキンゼー・アンド・カンパニー パートナー 工藤 卓哉 氏
 - ・慶應義塾 常任理事 山内 慶太 氏
 - ・日本生命保険相互会社 理事ヘルスケア事業部長 浜口 知実 氏
- 申込方法 下記URLの申込フォームから事前にお申込みください

<https://datasympo-koya.telewaka.tv/form/>



※同日付けで総務省も資料提供

問合せ先：企画総務課 木澤、石橋 073-488-2430

2023

データ活用シンポジウム

in 高野山

地方創生

データサイエンスのすすめ

2023

8/26

SAT

13:30-16:30

会場

高野山大師教会
中講堂

和歌山県伊都郡高野町高野山 347

参加無料

オンライン配信あり

■参加方法

- ①現地参加(定員120名)
- ②オンライン視聴(定員無)

■申込締切

- ①現地参加:8月18日(金)(先着順)
- ②オンライン:8月23日(水)

■申込についての問合せ先

株式会社テレビ和歌山(本シンポジウム運営受託業者)
TEL:073-455-5721(10:00~18:00 ※土日祝不可)
URL:<https://datasympo-koya.telewaka.tv/>

■申込内容

氏名、団体名、電話番号、メールアドレス、参加方法(現地参加又はオンライン視聴の選択制)、エクスクーショの希望、バス送迎の希望、意思疎通支援の有無(手話通訳・要約筆記)

■申込フォーム



登壇者

工藤 卓哉氏
マッキンゼー・アンド・カンパニー パートナー

秋山 祐樹氏
東京都市大学 建築都市デザイン学部都市工学科 准教授

椿 広計氏
情報・システム研究機構 統計数理研究所長

山内 慶太氏
慶應義塾 常任理事

浜口 知実氏
日本生命保険相互会社 理事ヘルスケア事業部長

主催:総務省、独立行政法人統計センター、和歌山県

後援:関西広域連合、(一社)日本統計学会、(一財)日本統計協会、(公財)統計情報研究開発センター

データ利活用シンポジウム in 高野山

地方創生—データサイエンスのすすめ

登壇者プロフィール

マッキンゼー・アンド・カンパニー パートナー

工藤 卓哉 氏 (基調講演、パネルディスカッション パネリスト)



マッキンゼーのAIセンター・オブ・エクセレンス、「QuantumBlack」の日本のリーダー。デジタル&アナリティクス・ソリューションのパイロットから本格的な導入・拡大まで、企業の変革を支援する。生成AIの北米の特許を保有。慶應義塾大学卒、カーネギーメロン大学コンピュータサイエンス、意思決定工学・科学 情報技術修士(MS)、コロンビア大学国際公共政策大学院 Environmental MPA取得。アメリカに17年在住し、ニューヨーク市ではデジタル担当ディレクターとして医療費抑制政策など先進公共政策をデータドリブンに推進。アクセンチュアのアナリティクス北米統括、データサイエンス CoE のグローバル統括を経て現職に就任。

東京都市大学 建築都市デザイン学部都市工学科 准教授

秋山 祐樹 氏 (特別講演)



東京大学大学院新領域創成科学研究科修了。博士(環境学)。専門は空間情報科学。これまでに空間情報科学に関する論文を300編以上発表するとともに国内外の賞を多数受賞。近年では民間企業との共同研究による研究成果の商品化、地方自治体との連携による官保有のデータの活用方法の模索など、産官学の分野でマルチに活動。現在は、東京大学 空間情報科学研究センター 客員研究員、麗澤大学 国際研究所都市・不動産科学研究センター 客員准教授などを兼務。

情報・システム研究機構 統計数理研究所長

椿 広計 氏 (パネルディスカッション コーディネーター)



東京大学工学部計数工学科(工学博士)、専門は応用統計学。東京大学工学部助手、慶應義塾大学理工学部講師、筑波大学大学院ビジネス科学研究科助教授・教授、統計数理研究所教授、(独)統計センター理事長を経て、現職に就任。応用統計学会会長、日本品質管理学会会長、統計関連学会連合理事長を歴任。現在は応用統計学会理事、品質工学会会長、自殺総合対策学会理事長、横断型基幹科学技術研究団体連合副会長、総務省統計委員会委員長等兼務。

慶應義塾 常任理事

山内 慶太 氏 (パネルディスカッション パネリスト)



慶應義塾大学医学部卒業(博士(医学))。専門は医療政策・管理学、精神医学、慶應義塾史。慶應義塾大学医学部助手、看護医療学部助教授を経て、2005年より同教授、並びに大学院健康マネジメント研究科教授、現在に至る。また、2008年から慶應義塾横浜初等部の開設準備室長を務め、2013～2015年横浜初等部長。2021年より慶應義塾常任理事。

日本生命保険相互会社 理事ヘルスケア事業部長

浜口 知実 氏 (パネルディスカッション パネリスト)



1990年、日本生命保険相互会社入社。人材開発部長、総合法人営業部長を経て、2021年度理事ネットワーク業務部長。コロナ禍において、FACE-TO-FACEとデジタルを融合した保険営業に取り組む。2022年度より現職において、生命保険会社として、お客様の健康上のリスク低減を通じて健康寿命社会づくりに貢献すべく、企業・自治体のデータヘルス計画策定支援やヘルスケアサービスの開発・提供に取り組む。

PROGRAM

■ エクスカーション (事前申込者のみ)

11:00～12:00 金剛峯寺拝観 (ガイド付き)

[昼食について]

希望者のみ弁当を準備いたします。(料金1,000円)

お申込みの際に申請ください。当日お支払い頂きます。

※エクスカーション不参加の方も申請いただけます。



■ シンポジウム

13:30 開会・主催者挨拶

13:55 基調講演 (講師:工藤 卓哉氏)

[テーマ] 生成AIがもたらす経済効果と将来展望

14:45 特別講演 (講師:秋山 祐樹氏)

[テーマ] 自治体保有データと政府統計を活用した空き家分布推定の取組

15:20 パネルディスカッション

[テーマ] —地方創生— データサイエンスのすすめ

コーディネーター:椿 広計氏

パネリスト:工藤 卓哉氏、山内 慶太氏、浜口 知実氏

16:30 閉会

